

こんにちは

日本共産党

横浜市議団です

日本共産党
横浜市議員団
2009. 8. 12号

横浜市中区港町1-1(市庁舎内)
電話 671-3032 FAX 641-7100
E-mail: info@jcp-yokohama.com
http://www.jcp-yokohama.com/

8区で「つくる会」歴史教科書採択

横浜市教育委員会は4日、2010・2011年度に中学校で使用する教科書の採択を行い、「新しい歴史教科書をつくる会」のメンバーが執筆した自由社発行の歴史教科書が8区で採択されました。自由社版歴史教科書の採択は全国初めてです。対象となるのは全市立中学校145校のうち71校です。在校生数は1学年あたり1万3000人程度で全市の5割を超えます。

教科書取扱審議会の答申を無視

教科書取扱審議会の答申では、各出版社の教科書の調査と各区の学習実態をふまえ、区毎にもっともふさわしい教科書として現在使われている帝国書院か東京書籍が選ばれました。

一方、自由社の教科書はマイナス点があげられており、区ごとの評価でも非常に低く、金沢区、緑区では評価点が「ゼロ」でした。

にもかかわらず、教育委員会の会議では、マイナス点のない教科書を押しのけ、答申で評価が非常に低いか全くないにもかかわらず、8区で自由社の教科書が採択されました。

採択では、今回初めて無記名投票を実施。会議の中で、今田教育委員会委員長が無記名投票を提案し、他の委員の同意を得たということですが、無記名では説明責任が果たせません。

中田市長の「手土産」?

教育委員6人のうち、今田教育委員長は、前回の採択時は教育委員で、扶桑社版の「つくる会」の歴史と公民の教科書が「一番ふさわしい」「一番望ましい」と主張した人物です。

そのほかの5人はすべて当時と代わっており、そのうちの1人、小濱逸郎委員は著書で憲法9条を否定し、国軍を持つべきと主張しています。

教育委員は市長が議会に提案し、議会の承認を得て任命する仕組み。中田市長が「意中の人」

教育委員の採択票数と採択された教科書

	教育委員採決票			採択
	帝国	東京	自由	
鶴見区	4		2	帝国書院
神奈川区		3	3	東京出版
西区	3		3	帝国書院
中区	3		3	帝国書院
南区		3	3	東京出版
港南区	1		5	自由社
保土ヶ谷区	4		2	帝国書院
旭区		2	4	自由社
磯子区	3		3	帝国書院
金沢区	2		4	自由社
港北区	1		5	自由社
緑区	2		4	自由社
青葉区		1	5	自由社
都筑区		1	5	自由社
戸塚区	3		3	帝国書院
栄区	3		3	帝国書院
泉区		3	3	東京出版
瀬谷区	2		4	自由社

注：同数票の場合は委員長判断で採択（傍聴者の記録や新聞報道より作成）

を任命して「つくる会」の教科書を採択させ、今後活動の中心とするという明治憲法の復活を彷彿させる政治団体「日本よい国構想」への「手土産」にしたとの見方もあります。

各団体が抗議、日本共産党も声明発表

横浜市が自由社の歴史教科書を採択したことについて、全日本教職員組合、自由法曹団、新日本婦人の会、横浜市教職員組合、県教職員組合、新日本婦人の会などが抗議の見解を発表。

日本共産党横浜市議団は、採択に関する声明を発表するとともに、教科書取扱審議会の答申を無視した採択は認められないと横浜市教育委員会に教科書採択やり直しを申し入れました。